

一般
質問

議員3人 町政を問う

3月定例会の一般質問は9日および10日に行われました。

紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある
会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、
吉岡町ホームページでもご欄になれます。

一般質問は、議員の日常活動と
調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、
町長の方針を問うものです。

吉岡町では、質問および答弁をあわせて、
1人60分の持ち時間があります。

■柴崎 徳一郎議員（16 ページ）

1. 国土調査（地籍調査）の実施状況と今後について
2. 下水道各処理施設の今後の展望は
3. 危機管理・防災組織・環境衛生問題について
4. 地域課題について

■飯島 衛議員（17 ページ）

1. マイナンバー制度について
2. 側溝のない狭隘町道の整備について
3. 下水道工事の今後と農業集落排水について
4. 在宅介護、認知症対策について
5. こどもの学習支援について
6. ふるさと納税について

■小池 春雄議員（18 ページ）

1. 町の予算・制度周知の方法
2. 教育と福祉の対策
3. 介護保険問題



インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。

アクセス方法は

吉岡町議会

検索



柴崎徳一郎 議員

地籍調査の実施状況は

答 順調に進展している

問 現在の地籍調査実施状況は。

答 町長 平成24年度に陣場地区から始め、現在南下1地区調査で順調に進展中。

問 調査期間の設定は。

答 産業建設課長 30年間を試算したが、40から50年要する見込み。

問 この調査の必要性は。

答 産業建設課長 事業の費用対効果が非常に高い。

問 以前実施された土地改良事業区域内の対応は。

答 産業建設課長 国の認証を得ている

大久保十二地区以外は、全て調査対象となる。

問 調査区域順番は。

答 産業建設課長 南下から大久保（寺下・寺上）地区へ、その後は未定。

問 農業集落排水施設の課題は。

答 上下水道課長 経年劣化による修繕補修や、接続率向上推進など。

問 公共下水道の範囲拡張への可能性は。

答 上下水道課長 区域拡大への要望を行っている。

問 合併処理浄化槽設置状況は。

答 上下水道課長 6年間で150基計画。現在132基設置済み。

問 上野田にある脱水汚泥の炭化処理施設建設への経緯は。

答 上下水道課長 小倉地区の事業化にう。

まち全体での防災訓練実施を

早い時期に実施を考えた

問 まち全体での防災訓練実施を。

答 町民生活課長 早い時期に実施を考えた。

問 ごみ収集の回収時間の苦情対策は。

答 町長 業者への注意・指導の徹底を図る。

問 資源ごみ集団回収事業での、ごみ減量化効果は。

答 町長 一定の効果が有り、今後事業実施を進めて行きたい。

問 各自治会からの「要望事項」対処への考えは。

答 産業建設課長 緊急性・危険度などが高い箇所を優先的に対処していく。なお、要望事項のデータベース化で、計画的に改善を進めていく。



漆原東自治会のスポーツゴミ拾い（河川緑地公園沿い）



飯島 衛 議員

証明書のコンビニ交付は

答 近隣市町村の状況を確認しながら検討

問 マイナンバーの不達への対策と、個人番号カードの申請状況は。

答 町長 不達は、503通。受け取りを促す通知を発送して、できるかぎり配布したい。

問 町民生活課長 申請は1021件。2月現在で、146枚交付。

問 個人番号カードへの点字表記などの対策は。

答 町民生活課長 現在、個人ごとに必要な対策は、把握していない。

問 個人番号カードの申請には、証明写真が必要。証明写真機

を役場に設置できないか。

答 町民生活課長 町の人口や費用対効果を考えると、設置は考えられない。

問 証明書のコンビニ交付はできないか。

答 町長 近隣市町村の状況を確認しながら、検討したい。

問 住宅の建設や宅地の造成が相次いでいる。道路整備が追いついていない事例もあるが。

答 町長 宅地開発に伴う道路整備は、開発業者の対応が原則。

問 農業集落排水を公共下水へ接続できないか。

答 町長 接続できるよう努力していきたい。

問 在宅介護に対する支援策として、介護慰労金の増額の考えは。

答 町長 今の基準で実施したい。

認知症患者に

GPS機器の無償貸与を

研究したい

問 認知症患者の位置情報を把握できる、GPS機器の無償貸与を検討できないか。

答 町長 広域や他市町村との共同事業で実施できるように、研

問 ボランティアポイント制度のポイントを、換金できる制度にできないか。

答 町長 社協では、ポイントに応じて表彰と「ひばりカード」を贈呈している。

問 究りたい。

問 ボランティアによる学習支援を実施できないか。

答 町長 情報収集をし、検討したい。



側溝がほしい道路

問 ふるさと納税への取り組みは。

答 町長 返礼品の拡充などを含め、十分検討したい。

定例会

一般会計

特別会計

陳情他

施政方針
への質問

委員会審査

賛否一覽他

一般質問

委員会視察

子ども議会

まちの
散歩道他



小池春雄 議員

まちの情報を一冊にまとめ、全戸配布しては

答 費用対効果を十分検討したい

問 まちの予算、主要施設、各種制度、

施設の配置図、イベント情報などを町民に知らせるため、冊子にして全戸配布しては。

答 町長 「広報よしおか」ではその都

度必要な情報を掲載。さらに、まちのホームページでは、詳細な情報を掲載している。さらに分かりやすい情報発信を工夫したい。まちの情報を一冊にまとめ、全戸配布することは、費用対効果を十分検討したい。

問 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行された。まちの対応は。

答 教育長 県は「こどもの貧困対策計画」を策定中。計画では、

画」を策定中。計画では、教育の支援、生活の支援、保護者の就労支援

経済支援が織り込まれている。まちは、この

計画をもとにして、関係機関と連携して取り組んでいかなければならないと考える。

問 新年度予算の「こ

どものこころの発達事業」「年中児こころの成長アンケート」「発達支援教室事業」は、5歳児健診に当たるものか。

答 町長 名称は5歳

児健診ではないが、新たに発達支援を主眼に始める。

性的少数者子どもへの対応は

慎重に支援するよう指示したい

問 文科省は、性的少数者子どもに対し、配慮を求める通知を出しているが、教育

委員会の対応は。

答 教育長 どの学校、どのクラスにも性的少数者はいるという

認識を持って、慎重に支援をするように指示していききたい。

問 新年度、保育園の待機児童の数は。

答 健康福祉課長 ほぼ待機児童はないと考える。

問 介護予防、日常生活支援総合事業の取り組みと進捗状況は。

答 町長 介護保険での要支援者に対する居宅介護予防サービスは、現行どおりのサービスが受けられるので、引き続き行いたい。さらに、地域力の

推進を図りながら、日常生活支援策の構築を進め、社会福祉協議会と協調しながら、より高度なサービスを構築したい。



すこやかな成長を期待して（第三保育園卒園式）

一般質問の行方



その後どうなった議会の声

教育問題について(平成27年9月議会)

質問事項

ALT(外国語指導助手)の1校1人の配置への対応は。

教育委員会事務局長答弁

2020年度の学習指導要領改訂を控え、増員を考えていくことになると思う。

処理事項

平成28年8月から、ALT(外国語指導助手)を一人増員。



ALT授業風景(平成27年吉岡中)

ふるさと納税について(平成27年9月議会)

質問事項

返礼品はホームページ上に示すべきでは。

財務課長答弁

特産品として具体的に掲載したい。

処理事項

まちのホームページに、主な特産品を写真で公開。



ふるさと納税の申し込み方法(まちのホームページ)